

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援事業所ひまわり		
○保護者評価実施期間	2026年1月6日		～ 2026年1月23日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	2026年1月6日		～ 2026年1月23日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学習支援：一人一人の苦手な所を楽しく学習できるよう取り組む。	楽しく取り組めない時には、ゲーム感覚で楽しく取り組めるよう工夫したり、気持ちをほぐすことを取り入れたりしながら学習に前向きに慣れるよう支援する。	1人ひとりの子どもの学習の進み具合を見ながら支援内容を工夫し、学習が嫌にならないように努める。
2	小学3年生、4年生には普通級に転入を目指している。	保護者に周知してもらうよう取り組む。保護者と事業所の連携を図り協力を呼びかける。	小学校との連携を図る。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	十分な支援に至らない。	支援時間回数が少ないため、学んだことを次回には忘れていく子どもが多い。 活動時間が短い為課題が捉えにくかったり、継続的な支援を必要としない場合もある。	お家の方に子どもが持つ困り感を伝え、家庭の協力をお願いする。
2			
3			